本書は、Microsoft Office 2019 を採用していますが、Office 2019 で作成した例題や演習問題は、 Office 2024 においても、そのまま読込み実行することはできます。

しかし、付録4の「QRコード自動生成のマクロプログラム」は、そのまま実行することはできません。これは、Office 2024(2024年9月から、Office365は2025年4月から)では、ActiveX コントロールは、デフォルトでは無効になっているからです。図1のような警告が出る場合は、マクロやActiveXの有効化をする必要があります。



図1 警告メッセージ

まず、一般的な手順で、【マクロを有効化する手順】を示します。

*マクロのセキュリティ(図1の赤枠)をクリックしても可能です(図3が表示される)。

- 1) Excel の「ファイル」タブをクリックし、「オプション」(表示されていない場合は、その他を選 択)をクリックする。
- Excelのオプションのメニューから「トラストセンター」を選択し、「トラストセンターの設定」
 をクリックする(図2)。

Excel のオプション		?	×
全般	● ドキュメントを安全に守り、コンピューターを正常で安全な状態に保ちます。		
数式			
データ	セキュリティと詳細情報		
文章校正	Office.com にアクセスして、ブライバシー保護とセキュリティに関する詳細をご確認ください。		
保存	Microsoft トラスト ヤンター		
言語			
アクセシビリティ	Microsoft Excel トラスト センター		
詳細設定	トラスト センターではセキュリティとプライバシーに関する設定を行います。この設定により、コンピューターを保護することが できます。この設定は変更しないことをお勧めします。	9-の設定(工)
リボンのユーザー設定			
クイック アクセス ツール バー			
アドイン			
トラストセンター			

図2 トラストセンター

- 3)トラストセンターのメニューの「マクロの設定」をクリックし、「マクロの設定」を確認する。
- 4)「警告せずに VBA マクロを無効にする」になっていれば、「警告して、マクロを無効にする」を選 択し(図3)、「OK」をクリックする。



図3 マクロの設定

5) ブックを閉じてから、再度ブックを開き、「コンテンツの有効化」をクリックする(図4)。

- 🛛 自動保存 🌘 オフ) 🔚 🏷 × 🖓 × マ 引用参考URL(QRコード) .xlsm • ごの PC に保存済み 🗸	Q	-	-	o x
ファイル <u>ホーム</u> 挿入 ページ レイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 ヘルプ		F	1 1 1 1 1 1	
$ \begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	1 1 1 1 1		アド イン アドイン	~
セキュリティの警告 <u>一部のアクティブ コンテンツが無効にされました。クリックすると詳細が表示されます。</u> コンテンツの有効化				×



*同じ場所に保存した場合は、「コンテンツの有効化」が、表示されないこともある。

つぎに、【ActiveX コントロールを有効化する手順】を示します。

- 1) Excel の「ファイル」タブをクリックし、「オプション」(表示されていない場合は、その他を選 択)をクリックする。
- 2) Excel のオプションのメニューから「トラストセンター」を選択し、「トラストセンターの設定」 をクリックする(図 2)。
- 3)トラストセンターのメニューから「ActiveX の設定」をクリックし、「すべての Office アプリケー ションに適用する ActiveX の設定」を確認する。
- 4)「警告せずにすべてのコントロールを無効にする」になっていれば、「先に確認メッセージを表示してから、最低限の制限を適用してすべてのコントロールを有効にする」を選択し(図5)、「OK」をクリックする。
- 5) ブックを閉じてから、再度、ブックを開く。

トラスト センター	? X
信頼できる発行元	すべての Office アプリケーションに適用する ActiveX の設定
信頼できる場所	
信頼済みドキュメント	● 警告を表示せずにすべてのコントロールを無効にする(<u>D</u>)
信頼できるアドイン カタログ	○ 先に確認メッセージを表示してから、初期化に危険が伴うコントロールには制限を強化し、初期化しても女主なコントロールには最低限の制限を過 用して有効にする(R)
アドイン	○ 先に確認メッセージを表示してから、最低限の制限を適用してすべてのコントロールを有効にする(P)
ActiveX の設定	○ 確認メッセージを表示せずに、すべてのコントロールを制限なしに有効にする(推奨しません。危険なコントロールが実行される可能性があります) (E)
マクロの設定	
保護ビュー	✓ セーフモード (コンピューターに対するコントロールのアクセスを制限します)(S)
	図 5 ActiveXの設定

【QR コード自動生成のマクロプログラムを利用上の注意】

「QR コード自動生成のマクロプログラム」は、Microsoft Access Barcode Control を利用していま す。したがって、利用している Microsoft Office 2024 に、Access がインストールされていない場合 は、Access Runtime をインストールしておく必要があります。【Access Runtime のインストールの手 順】を以下に示します。

- 1) Microsoft のサポートサイト https://support.microsoft.com/ja-jp
- で、「Access Runtime をダウンロード」で検索する。
- 2)「Microsoft 365 Access Runtime をダウンロードしてインストールする」が表示されるので、下の方にある「必要な言語」で日本語を選択する。
- 3)「32bitのダウンロード」か「64bitのダウンロード」を選んで、ダウンロードしてインストール する。

【ダウロードファイルのプロパティ】

「情報機器の操作」の講義資料請求(採用校専用)からダウンロードしたファイルを実行すると、図6の警告が表示され、「編集を有効にする」をクリックすると、「マクロの実行がブロックされた」と表示されます(図7)。

🚺 自動保存 🖲 カフ) 📙 🏷 - 🖓 - 🗢 引用参考URL(QRコード). xlsm - 保護ビュー・この PC に保存済み > 🛛 🔎	1	-		×
ファイル ホーム 挿入 ページ レイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 ヘルプ		マコメント	Ŀ B 共	转 ~
① 保護ビュー 注意インターネットから入手したファイルは、ウイルスに感染している可能性があります。編集する必要がなければ、保護ビューのままにしておくことをお勧めします。	. 編	集を有効にす	する(E)	×
図6 ダウンロードファイルに対する警告				





このダウンロードしたファイルを実行するためには、 以下の操作を行います。

- このファイルを選択し、マウスの右クリックで「プロパティ」を選択し、クリックする。
- 2)図8のプロパティが表示される。
- 3)「セキュリティ」の箇所の「許可する」にチェック を入れ、「OK」をクリックする。
- ファイルを再びダブルクリックで開き、「コンテンツ の有効化」をクリックする。

本書のマクロを含む Excel のファイル: 2章の例題 2-6、付録 4 のファイル

図8 ファイルのプロパティ

■♪ 引用参考URL(QRコード).xlsmのプロパティ	×
全般 デジタル署名 セキュリティ 詳細 以前のパージョン	
引用参考URL(QRコード) .xlsm	
ファイルの種類: Microsoft Excel マクロ有効ワークシート (.xlsm)	
プログラム: X Excel 変更(C)	
場所: C:¥Users¥takah¥Desktop	
サイズ: 165 KB (169,863 パイト)	
ディスク上 168 KB (172,032 パイト) のサイズ:	
作成日時: 2020年11月19日、7:58:48	
更新日時: 2025年2月20日、23:41:13	
アクセス日時: 2025年2月20日、23:41:18	
属性: 🗌 読み取り専用(R) 🗌 隠しファイル(H) 詳細設定(D)	
セキュリティ: このファイルは他のコンピューターから取得 したものです。このコンピューターを保護す るため、このファイルへのアクセスはプロッ クされる可能性があります。	
OK キャンセル	適用(A)